

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月6日

上場取引所 東名

上場会社名 シロキ工業株式会社

 コード番号 7243 URL <http://www.shiroki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊地知 舜一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長

(氏名) 大石 勝美

TEL 0533-93-1269

四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	35,718	—	1,566	—	1,850	—	1,259	—
20年3月期第1四半期	34,919	10.4	717	56.2	1,095	230.3	903	311.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	14.20	—
20年3月期第1四半期	10.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	85,558	—	28,713	—	33.4	—	322.44	
20年3月期	86,519	—	29,328	—	33.8	—	329.32	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 28,594百万円 20年3月期 29,205百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	2.00	—	2.50	4.50
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	2.00	—	2.50	4.50

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	72,000	—	1,600	—	1,600	—	1,100	—	12.40
通期	145,000	1.0	4,200	△17.0	4,000	1.8	2,800	△3.7	31.57

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 89,003,624株 20年3月期 89,003,624株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 323,339株 20年3月期 318,320株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 88,683,302株 20年3月期第1四半期 88,721,715株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判定する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油をはじめとする諸物価の高騰に加え、企業の設備投資や個人消費の伸びが鈍化するなど、景気の減速感が強まりました。

海外につきましても、米国景気の減速や、金融不安の拡大、原油高に起因した世界的なインフレ圧力の高まりにより、世界経済の先行きは更に不透明感が高まってまいりました。

このような状況の中、当社グループは新中期経営計画「シロキ ビジョン 2012」を策定し、収益基盤の再構築に向けて、グループをあげて取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は357億1千8百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益は15億6千6百万円（前年同期比118.2%増）、経常利益18億5千万円（前年同期比69.0%増）、四半期純利益は12億5千9百万円（前年同期比39.4%増）となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

軽自動車の販売増加及び九州地区における新型車増産により、売上高は273億3千9百万円（前年同期比5.7%増）となり、営業利益は7億7千8百万円（前年同期比532.9%増）となりました。

②米国

円高による為替換算レートの影響及び北米自動車メーカーの生産台数減少により、売上高は63億2千7百万円（前年同期比17.4%減）となり、営業利益は1億5千8百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

③アジア

中国及びタイ共に、得意先生産台数増加により、売上高は27億4千8百万円（前年同期比30.3%増）となり、営業利益は5億1千7百万円（前年同期比89.5%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の資産につきましては、受取手形及び売掛金の増加などの流動資産が増加するなか、円高による為替換算レートの影響による固定資産の減少により、資産の残高は9億6千1百万円減少の855億5千8百万円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金の減少により、前期末に比べ3億4千6百万円減少の568億4千4百万円となりました。

純資産の残高は、当期純利益12億5千9百万円により、利益剰余金が増加したものの、評価・換算差額等が減少した結果、前期末に比べて6億1千4百万円減少の287億1千3百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、今後本格化する当社製品に使用する鋼材等の諸資材価格の値上がり、及び北米でのガソリン高騰に伴う買い控えによる生産台数の減少など、不透明感が増しており、厳しい状況に直面しておりますが、これら経営をとりまく環境を見極めながら、適切に対処していくとともに、新中期経営計画「シロキ ビジョン 2012」の実現に向けて、経営体質の強化、業績の向上に努めてまいります。

平成21年3月期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間、及び通期共に前回決算発表時（平成20年5月13日）の業績予想を据え置いております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として、合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目及び税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法により算定しております。尚、一部子会社は前連結会計年度の実際実効税率を用いて算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計処理基準に関する事項の変更)

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ32百万円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、従来の方法によった場合に比べて、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、機械装置の耐用年数については法人税法の改正による法定耐用年数の見直しに伴い、一部の資産について耐用年数を短縮して減価償却費を算定する方法に変更しております。

これにより、売上総利益45百万円、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は47百万円それぞれ減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成20年 6 月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,211	8,517
受取手形及び売掛金	25,929	25,010
製品	830	901
原材料	1,939	1,999
仕掛品	1,009	1,073
貯蔵品	25	26
その他	3,528	4,584
貸倒引当金	2	2
流動資産合計	42,471	42,112
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	7,436	7,839
機械装置及び運搬具 (純額)	18,529	19,328
土地	3,131	3,164
建設仮勘定	1,745	1,677
その他 (純額)	4,489	4,668
有形固定資産合計	35,332	36,677
無形固定資産		
その他	633	687
無形固定資産合計	633	687
投資その他の資産		
投資有価証券	1,267	1,176
長期貸付金	220	203
繰延税金資産	5,161	5,196
その他	503	496
貸倒引当金	30	30
投資その他の資産合計	7,121	7,042
固定資産合計	43,087	44,407
資産合計	85,558	86,519

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,580	23,130
短期借入金	1,302	1,483
未払法人税等	844	318
賞与引当金	2,056	1,309
役員賞与引当金	16	63
その他	5,910	6,729
流動負債合計	32,711	33,034
固定負債		
長期借入金	17,155	17,175
退職給付引当金	6,065	5,950
役員退職慰労引当金	52	89
その他	859	940
固定負債合計	24,133	24,156
負債合計	56,844	57,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,460	7,460
資本剰余金	9,699	9,699
利益剰余金	12,021	10,983
自己株式	92	91
株主資本合計	29,087	28,051
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	282	227
為替換算調整勘定	776	926
評価・換算差額等合計	493	1,153
少数株主持分	119	122
純資産合計	28,713	29,328
負債純資産合計	85,558	86,519

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	35,718
売上原価	31,229
売上総利益	4,489
販売費及び一般管理費	2,922
営業利益	1,566
営業外収益	
受取利息	14
受取配当金	6
金型等売却益	124
為替差益	224
その他	31
営業外収益合計	400
営業外費用	
支払利息	95
持分法による投資損失	5
その他	15
営業外費用合計	116
経常利益	1,850
特別利益	
貸倒引当金戻入額	0
特別利益合計	0
特別損失	
固定資産除却損	52
特別損失合計	52
税金等調整前四半期純利益	1,798
法人税、住民税及び事業税	849
法人税等調整額	330
法人税等合計	519
少数株主利益	19
四半期純利益	1,259

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

自動車部品事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報に記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	27,339	6,327	2,748	36,416	(697)	35,718
営業費用	26,561	6,169	2,231	34,962	(810)	34,152
営業利益	778	158	517	1,453	112	1,566

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. アジアの区分に属する主な国又は地域

中国、タイ

3. 会計処理方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益が日本で32百万円減少しております。

(機械装置の耐用年数の変更)

当第1四半期連結会計期間より、機械装置の耐用年数については法人税法の改正による法定耐用年数の見直しに伴い、一部の資産について耐用年数を短縮して減価償却費を算定する方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益が日本で47百万円減少しております。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	6,184	2,872	178	9,235
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	35,718
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	17.3	8.0	0.5	25.9

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……………米国、カナダ

(2) アジア……………タイ、中国、韓国、インド、台湾、マレーシア

(3) その他の地域……………ブラジル、南アフリカ、メキシコ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(百万円)
I 売上高	34,919
II 売上原価	31,439
売上総利益	3,479
III 販売費及び一般管理費	2,761
営業利益	717
IV 営業外収益	516
受取利息・配当金	26
ロイヤリティ	27
為替差益	400
設備売却益	19
その他	42
V 営業外費用	139
支払利息	108
持分法による投資損失	16
その他	15
経常利益	1,095
VI 特別利益	8
貸倒引当金戻入益	3
その他	5
VII 特別損失	9
固定資産売却損	5
固定資産除却損	3
税金等調整前四半期純利益	1,094
税金費用	191
四半期純利益	903

(2) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年6月1日）

自動車部品事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報に記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	25,858	7,659	2,108	35,627	(708)	34,919
営業費用	25,735	7,472	1,835	35,044	(843)	34,201
営業利益	122	186	273	582	135	717

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. アジアの区分に属する主な国又は地域

中国、タイ

c. 海外売上高

前第1四半期連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	7,646	2,271	55,394	9,973
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	34,919
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	21.9	6.5	0.2	28.6

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……………米国、カナダ

(2) アジア……………タイ、中国、韓国、インド、台湾

(3) その他の地域……………ブラジル、南アフリカ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

6. その他の情報

比較連結売上高明細表

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)		比較増減
	金額	構成比	金額	構成比	
(製品別)	百万円	%	百万円	%	百万円
シートリクライナ・シートアジャスタ	12,644	35.4	12,620	36.1	23
ウインドレギュレータ	10,570	29.6	10,068	28.8	502
ドアサッシ	6,413	18.0	5,810	16.6	603
ロック&ヒンジ	2,196	6.1	1,839	5.3	356
モールディング	1,710	4.8	1,575	4.5	134
その他	2,183	6.1	3,004	8.7	△820
合計	35,718	100.0	34,919	100.0	799
(販売先別)					
トヨタ自動車	12,916	36.2	12,933	37.0	△17
トヨタ紡織	6,486	18.2	7,008	20.1	△521
ダイハツ工業	1,182	3.3	1,375	3.9	△192
トヨタ車体	699	2.0	973	2.8	△274
その他	1,037	2.8	927	2.7	109
トヨタ系計	22,322	62.5	23,219	66.5	△897
スズキ	3,051	8.5	2,578	7.4	473
日産自動車	2,511	7.0	2,016	5.8	494
日本発条	2,193	6.1	1,719	4.9	473
三菱自動車工業	923	2.6	970	2.8	△47
その他	4,716	13.3	4,415	12.6	301
合計	35,718	100.0	34,919	100.0	799

(注) ①外貨売上については、各々の対象期間における期中平均相場により円貨に換算しております。

②トヨタ自動車㈱の海外現地法人New United Motor Manufacturing, Inc. Toyota Motor

Manufacturing, Indiana, Inc. Toyota Motor Manufacturing, Kentucky, Inc. Toyota Motor

Manufacturing, Canada Inc. Toyota Motor Thailand Co., Ltd. 天津一汽丰田汽车有限公司 広州豊田汽車有

限公司是トヨタ自動車㈱に含めて表示しております。

③トヨタ紡織㈱の海外現地法人Totai Interior Systems-America, LLC. TRIM MASTERS, INC. ARST(Thailand)

Co., Ltd. 豊愛(広州)汽車座椅部件有限公司はトヨタ紡織㈱に含めて表示しております。

④日本発条㈱の海外現地法人NHK of Americaは日本発条㈱に含めて表示しております。

⑤三菱自動車工業㈱の海外現地法人Mitsubishi Motor North America, Inc. MMC Sittipol Co., Ltd. Mitsubishi

Motors Thailand Company Limited は三菱自動車工業㈱に含めて表示しております。

⑥日産自動車㈱の海外現地法人の東風日産汽车有限公司 Siam Nissan Automobile Co., Ltd. Nissan North

America, Inc. は日産自動車㈱に含めて表示しております。